

## 令和 4 年度の実業報告書

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 会津みしま自然エネルギー研究会

## 1. 事業の成果

福島県内の新型コロナウイルス感染状況は、令和 4 年夏（8 月）と冬（12 月）に山場を迎えた後は徐々に低減しつつありますが、年明け春には会津地方で増加傾向にあります。緊迫感は薄れてはいるものの、感染は常態化しており注意を要することには変わりはありません。従って、多人数を動員する事業実施には感染予防の観点から躊躇せざるを得ず、前年度同様、本研究会の活動も制限せざるを得ない 1 年間でありました。

本年度の事業としては、再生可能エネルギー等の研究に関する事業に限定されました。昨年度実施した「三島町の自然エネルギーを考える会」の成果として、福島県が実施する「福島県地域再エネポテンシャル調査事業(小水力)」に三島町内を流れる赤谷川と入山沢が調査対象に選定されました。その報告書によれば、この 2 つの河川の事業可能性評価は、県内の他の 8 つの河川同様、高くはないのですが今後の方向性を示唆するものになりました。

隣村昭和村及び近隣に大規模風力発電計画が持ち上がるに及んで、「保安林」や「緑の回廊」等、森林の保全の研究に基づき反対の姿勢を示しました。この計画は撤回されましたが、再生可能エネルギーの普及には大きな課題がいくつもあり、その解決には社会の変化と政治の力も大きく関与することは改めて認識されました。また、「三島町ゼロカーボンビジョン」についてのパブリックコメントをめぐって町政の在り方に関する議論を行いました。これらは継続参加している三島町地域循環共生圏推進協議会へ意見反映されました。

## 2. 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名<br>(定款に記載した事業) | 具体的な事業内容    | (A)当該事業の実施日時<br>(B)当該事業の実施場所<br>(C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲<br>(E)人数 | 事業費の<br>金額（単<br>位：千円） |
|--------------------|-------------|---|----------------------|-----------------------|
| 再生可能エネルギーに関する事業    | ロケットストーブ実演会 | (A) 2 月 18 日<br>(B) 三島町<br>(C) 7 人        | (D) 来訪者<br>(E) 60    | 18                    |
| 発電方法等の研究に関する事業     | 河川流量調査      | (A) 通年（毎週 1 回）<br>(B) 赤谷川<br>(C) 2 人      | (D) 三島町民<br>(E)      | 2                     |